

平成25年度 第4報 (10月31日)

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

（住所）三重県津市広明町323-1
（Tel）059-228-1205
（HP）<http://www.miegyoren.or.jp/>
＊ネット上で公開しています。「養殖情報ネット
ワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=30日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は17.0℃～20.1℃で、白子港の水温は、平年よりやや低めで推移しています。

＜プランクトン＞観測漁場ではプランクトンはほとんど見られません。

＜栄養塩量＞全域で十分量あります。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

予測潮位と比較して、30日(0時～9時)で－4cm～＋35cmと高めで変動推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は11月6日(水)で

す。***採水は5日(火)**

り情報の発行は7日(木)の予定です。

《桑名地区の状況・30日》

(木曽岬)一時避難入庫した網を28日～30日に張り込み、育苗に入

った。

(伊曾島)28日、29日に陸採網を張り込み育苗に入った。

(城南・赤須賀)一時避難入庫していた海上採苗網および陸採網を28日

から張り込み、順次育苗を開始した。

この時期の注意点等

全域で育苗開始！徹底した網管理を！

張り込みを遅らせたこともあり、台風27号通過に伴う被害はほとんど見られず、県下全域で育苗体制に入りました。

現在、水温は育苗適温まで十分に降下し、栄養塩は十分量あり、海況は良好です。しかし今後1週間の週間天気予報では、晴れの日が多く、日中の気温は高くなりそうですので、プランクトンの発生が心配されます。栄養塩の動向には十分注意してください。

この時期、こまめなポンプ洗いを徹底して行うことにより、網汚れを防ぐと同時に、根様系をしっかりと育てることによって、芽の脱落を防止し、強いノリ芽を作ることができます。

これからノリ養殖の過程で最も重要な育苗期です。生産者間、漁協・漁連、県普及、研究機関等との連結を密にし、健全なノリ芽づくりに努めて下さい。

ノリ芽検診を希望される漁協（研究会）は、希望日時等を漁連指導部（TEL：059-228-1205）までご連絡下さい。

《鳥羽地区の状況・29日》

菅島、和具浦、安楽島は28日から陸採網の張り込みを開始、育苗に入

った。

桃取、答志、浦村は29日から陸採網の張り込みを開始、育苗に入

数字は窒素量(DIN)です。〔単位：γ〕

○ プランクトン発生状況
()は細胞数 (cells/ml)
(注)正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・30日》

(下箕田・若松)一時避難入庫していた網を26日から張り込み育苗体制に入

った。

(白子)台風27号の影響が懸念されたが大きな被害もなく、概ね順調に育苗中。

《中勢地区の状況・30日》

(松阪)28日から陸採網の張り込みを開始、育苗に入

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・30日》

(下御糸)低比重を懸念して、張り込みを見合わせており、31日から張り込む予

定。

(大淀)29日、30日に陸採網を張り込み育苗に入

った。

(今一色)26日から陸採網の張り込みを再開し、育苗に入

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯

電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスし

てください。

＊機種によっては利用できない場合があります。



☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。